



平成29年7月14日

マレーシア・キャメロンハイランドにおける 食品系廃棄物の堆肥化およびリサイクルループの構築に係る案件化調査

JICA「中小企業海外展開支援事業～案件化調査～」

今回、JICA（独立行政法人国際協力機構）事業の採択を受け、新たに市内企業が行う環境ビジネス案件の支援を行うことが決まりましたのでお知らせします。

1 事業の概要

マレーシア・キャメロンハイランドは自然が残る観光地であるとともに野菜や果物の国内有数の産地ですが、廃棄物処分場の確保が難しく、遠方の処分場へのごみの搬出によるコスト増や、ごみの不法投棄による環境汚染などが問題となっています。

そこで、マレーシア固形廃棄物公共清掃管理公社（SWC Corp）をカウンターパート（相手機関）として、食品系廃棄物の分別収集・堆肥化および堆肥を利用した有機野菜の栽培を核としたリサイクルループ構築に係る調査を実施します。

将来的には、ODA案件を通じて事業化を図り、マレーシアの他地域への展開も目指します。

2 受注企業：楽しい株式会社

3 連携団体：公益財団法人北九州国際技術協力協会（KITA）、北九州市

4 調査金額：約3,000万円（予定）※

5 実施期間：平成29年10月～平成30年9月（予定）※

6 相手機関：マレーシア固形廃棄物公共清掃管理公社（SWC Corp） （同社は、平成27年8月に本市と相互協力の覚書締結済）

※楽しい株式会社とJICAによる契約交渉を踏まえて正式決定されます。

【お問い合わせ先】

北九州市環境局環境国際戦略課
アジア低炭素化センター（TEL:093-662-4020）
担当課長：本島、担当係長：高塚